

外来魚防除のための釣り大会実施要領

- 目的 釣り大会を通じて、外来魚の密放流の防止等、県民への外来魚に対する啓発活動を行い、在来種の生態系の保全及び内水面漁業への被害の軽減を図る。
- 日時 平成22年8月21日（土）から平成22年8月22日（日）2日間
晴雨に係わらず実施する。
- 場所 御池 皇子港
- 主催 小林高原野尻漁業協同組合
後援 宮崎県内水面漁業協同組合連合会
宮崎日日新聞社
協賛 高原観光協会

参加者など

- イ 小学生以上で自由参加。連日参加しても良い。大会参加者の遊漁料は徴収しない。また往復や釣行中の事故などは全て自己負担とし、組合は一切責任を負わない。
- ロ 参加費なし。参加賞あり。
- ハ 受付はしない。従って開始時間は自由とする。

検量並びに表彰

- イ 検量は毎日、13時より14時の間行う、個人ごとに記録して保存し、最終日に総計して順位を決定する。
- ロ 順位は尾数による。尾数が同じのときは重量を加味する。
- ハ ブラックバスとブルーギル（ハスを含む）の2部門とする。
- ニ ブラックバス部門は1位から5位まで、ブルーギル（ハスを含む）部門は1位から10位まで賞品を贈る。
- ホ 検量の場所 皇子港 検量した魚は毎日全て回収し、担当役員で処分する。
- ヘ 検量は委任を受けた人、及び役員は日割りに基づき分担する。又役員は釣った魚の運搬も担当する。

広報など

釣り大会1ヶ月前から宮崎日々新聞及び各放送局に協力をお願いする。
小林市、高原町の広報紙に掲載を依頼する。又各教育委員会にも協力を要請する。